

山形県酒田市・庄内地域の強み・魅力 x カーボンリサイクルファンド による「カーボンリサイクル酒田・庄内モデル」構築が始動します！

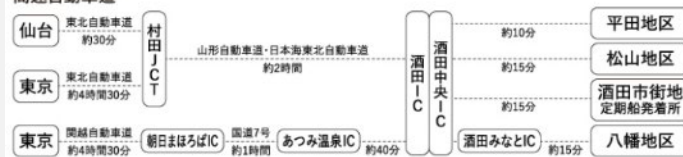
サスケナブル！
@酒田



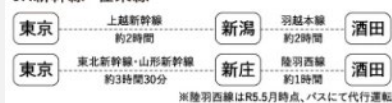
■ 酒田市の特長：

- ・酒田港と庄内空港があり、かつて北前船の寄港地として「西の堺、東の酒田」と称された。
- ・当時、三十六人衆という自治組織により街が運営されたこともあり、文化風土としてシチズンシップが高い。
- ・1926年代以降は臨海型の素材産業、80年以降は電子産業が立地。
- ・2003年、酒田港がリサイクルポートに指定。臨海部への資源循環型社会に対応した企業の集積を図るとともに、新たな工業団地の整備を進め、立地企業への支援の充実などによる積極的な企業誘致を推進。
- ・2023年10月、再エネ海域利用法に基づく促進区域の指定等で「有望区域」に新規選定された。
- ・日本海、庄内平野、烏海山系の豊かな自然を生かした農業・水産業も盛ん。

高速自動車道



JR新幹線・在来線



航空機



高速バス

予約センター：☎0234-24-7600(9:00~18:00)



日時：2023年11月29日（水） 13:30～17:00

場所：酒田産業会館「酒田まちなかホール」

【目的】

- * カーボンリサイクルを知る
- * 社会の動きを知る
- * 酒田エリアの地域資産を知る

【開催概要】

- ✓ カーボンリサイクルファンド 概要紹介
- ✓ カーボンリサイクルの概要説明と世界の動向
- ✓ 酒田市の概要説明
- ✓ 酒田・庄内WG の概要説明
- ✓ 参加企業・団体紹介



WG-1 矢口市長 挨拶



11月30日 エクスカーション
施設・文化財見学

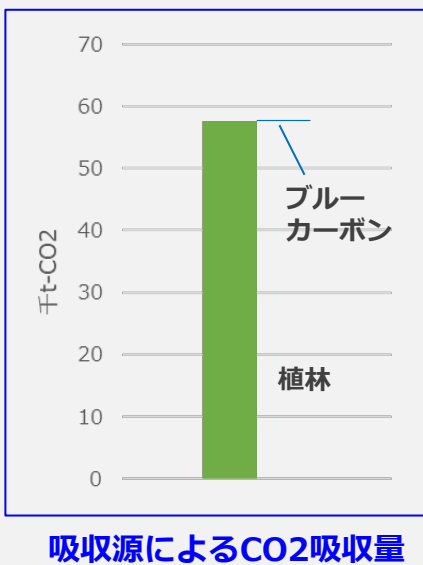
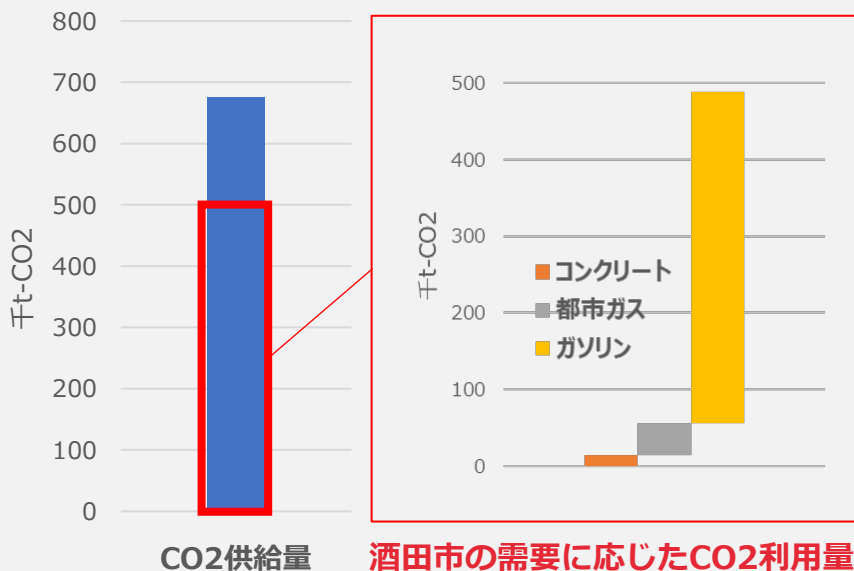
第2回酒田・庄内WG (5月30日)

【目的】 庄内CRアイデア出し

- ・ CRF会員、地元企業・自治体を含め計60人以上が参加
- ・ 【山形県】 酒田港港湾脱炭素化推進計画の紹介
- ・ 【CRF】 CO2の利用ポテンシャル試算
酒田市から排出される各製品の需要データを基に試算
- ・ 第3回WGは11月14日開催予定



WG 安川副市長 挨拶



エクスカーション (5/31)

2024年度

2025年度

2030年度

検討体制の構築(2023-2024)

- ・ CRF会員技術の選定
- ・ 洋上風力発電プロジェクト、
港湾脱炭素計画との連携
- ・ いろは蔵パークの活用検討
- ・ 農林水産業との関係作り

■ WG-1 勉強会

- * カーボンリサイクルを知る
- * 社会の動きを知る
- * 酒田エリアの地域資産を知る

■ WG-2 庄内CRアイデア出し

- * 協力者の拡大
- * 地域特性の把握
- * なにができそうか議論する

■ WG-3 具体化に向けた体制提案

- * 体制構築に向けた意見集約
- * 参画企業の募集

CRモデル立案(2025-2027)

- ・ **委員会設置**
- ・ **NEDOプロジェクト等仕立て**
- ・ 「いろは蔵パーク」
CRショーケース化による
地場企業・会員の具体連携

CRモデル実証(~2030)

- ・ 実証プラント建設
- ・ CO2輸送システム構築
- ・ CO2流通価格の設定
- ・ その他運営制度の策定

★アウトカム (2030~)

- ・ CR人財の拡大
(研究開発、マネジメント、
農林水産業、観光等)
- ・ CR日本海連携の具体化
- ・ CR研究拠点の整備

■ WG-4以降 具体化の加速

- * オープンの場での協力者の拡大
広い分野(農業分野)
- * クローズの場(委員会)を設立し、
モデル構築に向けた議論